

応募内容(競技部門用)

No.1	タイトル	どっちのRoadショー—男たちの油なき戦い—
No.2		1) 予定開発期間： 4ヶ月 2) 予定開発人数： 3人
No.3		<p>実現方法</p> <p>概要</p> <p>このプログラムは、主に遺伝的アルゴリズムを用いて最適な経路と、荷物取得を算出する。</p> <p>プログラムの構成と動作</p> <p>>情報の入力部分</p> <p>ガソリン消費量と現在位置を入力し、以前までの情報と併せて、敵プレイヤーがどのような行動をしたかを予測する。ただし、この予測は暫定的なものとして、思考部分と並行する形で、正しい敵の行動情報を入力する。このようにして、入力にかかるオーバーヘッドを極力削減する。</p> <p>また、ガソリン消費量と現在位置という情報から推測される、敵行動経路をなるべく正確に予測し、正しい行動情報の入力するときには、人間が確認する程度の操作で済むようにして、効率化を狙う。</p> <p>>思考部分</p> <p>敵情報も考慮に入れた上で、移動経路を動的に決定する。基本的には遺伝的アルゴリズムによって、ヒューリスティクスに解くが、終盤になって、完全読みが現実的になった時点で、全数探索によって最適な経路を求める。</p> <p>>出力部分</p> <p>結果を出力する。この際、視覚的な伝達のみならず、大会で求められる仕様に沿う形式で出力することによって、ヒューマンエラーを防止する。</p>
No.4	使用ソフト	Microsoft Visual Studio 2008
全国高等専門学校 第19回プログラミングコンテスト：福島		